

木材サミット2014 配布資料集

木材サミット2014において、当日配布された資料は以下の通りです。
なお、資料3、4、5、6、7は、内部資料として作成された非開示の資料である。

(資料一覧)

- 資料A 木材サミット2014 出席者席次表
- 資料B 木材サミット2014 参加団体および出席予定者一覧
- 資料1 木材サミット2014 開催趣意書
- 資料2 木材サミットの運営概要
- 資料3 木材サミット2014 における主要課題の討論の進行について (メモ)
- 資料4 木材利用促進の動向に関わる情報交換と情報共有に関する討論資料
- 資料5 木材利用ポイント・HWP・FIT に関する参考資料
- 資料6 情報発信と啓蒙活動に関する討論資料
- 資料7 人材育成に関する討論資料
- 資料8 木材関係の事業所数と従業者数 (総務省統計平成21年度実績より抜粋)
- 資料9 木材サミット2014 後の運営体制

木材サミット 2014 出席者席次表

(正面)

全国木材チップ工業連合会 後藤 武夫 専務理事	全国木材チップ工業連合会 佐合 隆治 会長	NPO 法人全国木材資源リサイクル協会連合会 弘山 知直 専務理事	NPO 法人全国木材資源リサイクル協会連合会 鈴木 隆 理事長	一般社団法人全国木材組合連合会 島田 泰助 副会長	一般社団法人全国木材組合連合会 吉条 良明 会長	全国天然木化粧単板工業協同組合連合会 岩森 毅 専務理事	全国天然木化粧単板工業協同組合連合会 松尾 和俊 会長
----------------------------	--------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	--------------------------------

一般社団法人全国 LVL 協会 井上 国雄 事務局長	一般社団法人全日本木材市場連盟 小合 信也 専務理事
一般社団法人全国 LVL 協会 松田 一郎 会長	全日本木工機械商業組合 桑原 証人 理事長
認定 NPO 法人 才の木 市田 憲 専務理事	一般社団法人日本家具産業振興会 丸山 郁夫 専務理事
認定 NPO 法人 才の木 福島 和彦 理事長	日本合板工業組合連合会 井上 篤博 会長
国産材製材協会 佐川 廣興 会長	日本合板工業組合連合会 川喜多 進 専務理事
事務局 有馬 孝禮 世話人	日本合板商業組合 足立建一郎 理事長
事務局 富田文一郎 世話人	日本合板商業組合 伊藤 洋二 事務局長
事務局 山本 拓 世話人	日本集成材工業協同組合 貝本 富作 理事長
木材利用システム研究会 伊神 裕司 常任理事	日本集成材工業協同組合 片岡 辰幸 専務理事
木材利用システム研究会 井上 雅文 会長	公益財団法人日本住宅・木材技術センター 岸 純夫 理事長
NPO 法人 木材・合板博物館 岡野 健 館長	日本繊維板工業会 澤木 良次 会長
NPO 法人 木材・合板博物館 黒岩 康多 事務局長	日本繊維板工業会 瀧川 充朗 専務理事
一般社団法人日本木工機械工業会 雨宮 礼一 東京連絡事務所長	日本複合床板工業会 海堀 哲也 副会長
一般社団法人日本木工機械工業会 井本 希孝 理事長	日本複合床板工業会 日比野義光 専務理事

公益社団法人日本木材加工技術協会 服部 順昭 会長	公益社団法人日本木材加工技術協会 黒田 尚宏 専務理事	一般社団法人日本木材学会 杉山 淳司 会長	一般社団法人日本木材学会 鮫島 正浩 副会長	日本木材青壮年団体連合会 福本 寛之 副会長	日本木材防霉工業組合 関澤外喜夫 専務理事	公益社団法人日本木材保存協会 今村 祐嗣 会長	公益社団法人日本木材保存協会 鈴木 昭 常務理事
------------------------------	--------------------------------	--------------------------	---------------------------	---------------------------	--------------------------	----------------------------	-----------------------------

(入口)

(その他の出席者)

李 元羽 技術部長 (一般社団法人全国 LVL 協会)、
 原 信男 事務局長 (NPO 法人全国木材資源リサイクル協会連合会)
 安塚 公紀 事務局長 (全日本木工機械商業組合)
 黄瀬栄一郎 (日本木材青壮年団体連合会木材利用推進委員長)
 事務局: 安藤正史、海老原 徹、長谷川賢司 (日本繊維板工業会運営委員長)

木材サミット 2014 参加団体および出席予定者一覧

(50 音順、*印はオブザーバー参加、)

1	国産材製材協会	佐川 廣興 会長
2	認定NPO 法人 才の木	福島 和彦 理事長 市田 憲 専務理事
3	一般社団法人 全国 LVL 協会	松田 一郎 会長 井上 国雄 事務局長
4	全国天然木化粧合板工業協同組合連合会	松尾 和俊 会長 岩森 毅 専務理事
5	一般社団法人 全国木材組合連合会	吉条 良明 会長 島田 泰助 副会長
6	NPO 法人 全国木材資源リサイクル協会連合会	鈴木 隆 理事長 弘山 知直 専務理事
7	全国木材チップ工業連合会	佐合 隆治 会長 後藤 武夫 専務理事
8	一般社団法人 全日本木材市場連盟	小合 信也 専務理事
9	全日本木工機械商業組合*	桑原 証人 理事長
10	一般社団法人 日本家具産業振興会*	丸山 郁夫 専務理事
11	日本合板工業組合連合会	井上 篤博 会長 川喜多 進 専務理事
12	日本合板商業組合	足立 建一郎 理事長 伊藤 洋二 事務局長
13	日本集成材工業協同組合	貝本 富作 理事長 片岡 辰幸 専務理事
14	公益財団法人 日本住宅・木材技術センター	岸 純夫 理事長
15	日本繊維板工業会	澤木 良次 会長 瀧川 充朗 専務理事
16	日本複合床板工業会	海堀 哲也 副会長 日比野 義光 専務理事
17	公益社団法人 日本木材加工技術協会	服部 順昭 会長 黒田 尚宏 専務理事
18	一般社団法人 日本木材学会	杉山 淳司 会長 鮫島 正浩 副会長
19	日本木材青壮年団体連合会*	福本 寛之 副会長
20	日本木材防腐工業組合	関澤 外喜夫 専務理事
21	公益社団法人 日本木材保存協会	今村 祐嗣 会長 鈴木 昭 常務理事
22	一般社団法人 日本木工機械工業会	井本 希孝 理事長 雨宮礼一 東京連絡事務所長
23	NPO 法人 木材・合板博物館	岡野 健 館長 黒岩 康多 事務局長
24	木材利用システム研究会	井上 雅文 会長 伊神 裕司 常任理事
	木材サミット連絡会事務局 (公益社団法人日本木材加工技術協会)	富田文一郎 山本 拓 有馬 孝禮 海老原 徹 安藤 正史

木材サミット 2014 開催趣意書

21 世紀に入り地球環境問題を巡る世界の動きは急速に展開しており、化石資源に代わる再生可能な資源やエネルギーの利用が求められている。このような状況の中で、木材は、大気中の CO₂ を固定した再生可能な持続的資源として、地球環境面における貢献が大きく評価され、適正に管理された森林から生産される木材を積極的にかつ長期間利用することが、世界が一致して目指す方向となっている。すなわち、木材を利用することが、地球環境と人類の生活に大きく貢献することを認識して、さらに強力に適正な木材利用を推進していかなければならない。

我々は、このような状況を強く認識して、我が国において一層の木材利用を推進するために活動することを目指して 2 年間にわたり準備を進め、木材関係の団体のトップが集まる「木材サミット 2014」を開催することにした。この木材サミットは、木材関係の団体が連携し、木材利用・木材産業の役割や諸課題等について情報と認識を共有して、業界・分野を横断した俯瞰的立場から活動することを目的としている。

このように今回の木材サミットは、木材関係の団体が連携した形で開催するが、将来的にはさらに広く関連分野の団体と連携を図って活動する予定である。

広く関係分野からのご賛同とご協力をいただきたい。

平成 26 年 7 月 3 日

木材サミット 2014 参加団体(50 音順、*印はオブザーバー参加の団体)
(出席者役職・署名)

国産材製材協会 _____

認定 NPO 法人 才の木 _____

一般社団法人 全国 LVL 協会 _____

全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会 _____

一般社団法人 全国木材組合連合会 _____

NPO 法人 全国木材資源リサイクル協会連合会 _____

全国木材チップ工業連合会 _____

一般社団法人 全日本木材市場連盟 _____

- 全日本木工機械商業組合* _____
- 一般社団法人 日本家具産業振興会* _____
- 日本合板工業組合連合会 _____
- 日本合板商業組合 _____
- 日本集成材工業協同組合 _____
- 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター _____
- 日本繊維板工業会 _____
- 日本複合床板工業会 _____
- 公益社団法人 日本木材加工技術協会 _____
- 一般社団法人 日本木材学会 _____
- 日本木材青壮年団体連合会* _____
- 日本木材防腐工業組合 _____
- 公益社団法人 日本木材保存協会 _____
- 一般社団法人 日本木工機械工業会 _____
- NPO法人 木材・合板博物館 _____
- 木材利用システム研究会 _____
- 木材サミット連絡会事務局 _____
- _____
- _____

木材サミットの運営概要

- 【目的】 木材資源を社会で活かし、世界の発展に役立たせる。
- 【内容】 木材資源活用等について参加する各団体で情報と意見を交換し、テーマによって議論した結果を取りまとめる。
- 【方法】 (議論と検討)
テーマに応じて、必要と認められた場合はそのテーマについて議論と検討を行い、意見がまとまった際にはその結果を社会に向けて公表する。
(情報・意見交換)
一つのテーマに対して参加団体の立場を賛成・保留・反対に別けて整理し、賛成・反対についてはその理由を明らかにする。
- 【原則】
- ・参加団体は、それぞれの立場や意見を尊重する。
 - ・参加・不参加は自由とする。
 - ・一つの意見に取りまとめることを目的としない。
 - ・個人や特定組織を誹謗中傷する活動は行わない。
 - ・組織の大小強弱を議論に反映させない。

木材関係の事業所数と従業者数（総務省：平成21年実績）

(産業小分類)	(事業所数)	(従業者数)
○木材・木製品製造業	15,637	138,372
・管理・補助的経済活動を行う事業所	150	1,214
・製材業・木製品製造業	7,821	59,113
・造作材・合板等材料製造業	3,102	52,542
・木製容器製造業（竹、とうを含む）	1,613	10,792
・その他の木製品製造業	2,951	14,711
○家具・装備品製造業	25,827	180,598
・管理・補助的経済活動を行う事業所	136	2,366
・家具製造業	9,530	102,479
・宗教用具製造業	1,693	8,379
・建具製造業	11,383	39,599
・その他の家具・装備品製造業	3,085	27,775
○木材関係建築業	108,074	459,048
・木造建築工事業	67,979	289,473
・建築リフォーム業	14,622	74,168
・大工工事業	25,473	95,407
○パルプ・紙・紙加工品製造業	12,951	240,895
・管理・補助的経済活動を行う事業所	207	5,564
・パルプ製造業	124	4,455
・紙製造業	801	37,656
・加工紙製造業	1,165	28,117
・紙製品製造業	1,608	23,863
・紙製容器製造業	6,797	99,946
・その他のパルプ等製造業	2,249	41,294
上記4分類 合計	162,489	1,018,913

注) 木材関係建築業については、建築業の内、総合工事業より小分類業種を抜粋した。

木材サミット 2014 後の運営体制

現行運営体制

⇒

今後の運営体制 (2014 年 7 月以降)

○木材サミット連絡会事務局：

(日本木材加工技術協会)

世話人 富田文一郎 会長

世話人 山本 拓 副会長

補 佐 海老原 徹 専務理事

補 佐 安藤 正史 副会長会社社員

○世話人 (学識経験者)：

・有馬 孝禮

(東京大学名誉教授)

・今村 祐嗣

(日本木材保存協会会長、京都大学名誉教授)

・富田文一郎

(筑波大学名誉教授)

・服部順昭

(日本木材加工技術協会会長、東京農工大学名誉教授)

○木材サミット連絡会事務局：

・長谷川賢司 大建工業(株)執行役員

(日本木材加工技術協会副会長所属会社に設置)